

平成 26 年 7 月 18 日

各 位

会 社 名 アキュセラ・インク (Acucela Inc.)  
代 表 者 名 会長、社長兼 CEO 窪田 良  
(コード番号 : 4589 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 アキュセラ・インク (Acucela Inc.)  
日本事務所 ディレクター 須賀川 朋美  
(TEL : 03-5789-5872 (代表))  
代 理 人 ベーカー&マッケンジー法律事務所 (外国法共同事業)  
弁護士 高橋 謙 (TEL : 03-6271-9900)

## 四半期報告書の提出期限延長に関する書面の提出について

当社は、平成 26 年 4 月 21 日付で、関東財務局長より四半期報告書の提出期限延長の承認（包括承認）をいただいておりますが、平成 26 年度第 2 四半期に係る四半期報告書に関して、当該四半期報告書に係る四半期会計期間中に当該承認に係る申請の理由について消滅・変更がなかった旨の書面を、平成 26 年 7 月 17 日に関東財務局長に対して提出したことをご報告いたします。かかる提出期限の延長は、日本に上場している他の外国会社の多くと同様の措置です。なお、2014 年 12 月期第 2 四半期決算短信につきましては、同四半期末日である平成 26 年 6 月 30 日から 45 日以内に開示する予定となっております。

以上

### アキュセラ・インク (Acucela Inc.) について

アキュセラ・インク（英語サイト：[www.acucela.com](http://www.acucela.com) 日本語サイト：[www.acucela.jp](http://www.acucela.jp)）は、世界中で数百万人が罹患している視力を脅かす眼疾患の進行を遅らせることにより治療を目指す革新的な治療薬の探索および開発に取り組んでいる、臨床開発段階のバイオ製薬企業です。当社と大塚製薬株式会社は、現在、当社が独自に創製した視覚サイクルモジュレーションに基づく地図状萎縮を伴う加齢黄斑変性の治療薬「エミクススタト塩酸塩」および高眼圧症または開放隅角緑内障に対する治療薬「OPA-6566」の共同開発を行っています。